

課題名 34. 施設栽培におけるビワ品種の熟期について

成果の約 収穫期の早晩は露地での傾向とほぼ同様であり、森尾早生、本田早生、天草早生が最も早く、次いで長生早生、長崎早生、室戸早生であった。

加温及び臨時加温区を設け長崎早生、森尾早生、天草早生、本田早生、室戸早生、長生早生、茂木、福原早生、森本、三和大果、白茂木の11品種を用い、熟期について調査した。

1) 収穫開始時期は加温区が臨時加温区より早かった。開花から収穫までの平均所要日数で見ると福原早生、森本で3日、その他の品種で6～8日加温区が臨時加温区より早かった。

2) 収穫期の品種間差異は両区を通じてほぼ同様の傾向にあり森尾早生、本田早生、天草早生は最も早かった。次いで長生早生、長崎早生、室戸早生が早く、茂木は森尾早生、本田早生に比べ2週間程度、福原早生は3週間程度遅かった。晩生品種の森本、三和大果、白茂木は森尾早生、本田早生に比べ20日～25日収穫期が遅かった。

第1表 収穫時期

品種名	加温型	開花時期	調査果数	時期別収穫割合														収穫期間	
				4.21	4.25	4.28	5. 2	5. 6	5. 9	5.12	5.16	5.19	5.24	5.26	5.29	6. 7	6.10		
		月日	個	(%)														日	
森尾早生	A	11.25	136	11.0	22.1	13.2	23.5	17.6	12.5										18
	B	"	244				20.9	35.2	25.4	16.0	2.5								14
天草早生	A	11.27	113	8.0	5.3	2.7	33.6	21.2	23.9	5.3									18
	B	"	274				12.0	22.6	28.8	32.8	3.6								14
本田早生	A	11.25	143	21.0	16.8		22.4	33.6	6.3										18
	B	"	184				1.6	29.9	36.4	24.1	6.4	1.6							17
長崎早生	A	12. 6	129				18.6	48.8	11.6	20.9									10
	B	"	321					0.9	26.2	38.9	16.8	17.1							13
室戸早生	A	12.23	195					5.6	60.5	21.5	9.2	1.5	1.5						14
	B	"	316						4.4	28.8	30.1	17.7	19.0						13
長生早生	A	12. 5	204			1.5	27.9	43.6	14.2	5.4	5.9	1.5							21
	B	"	204					2.9	37.3	36.8	17.6	5.4							13
茂木	A	12.23	158					20.3	30.4	32.3	13.3	3.8							13
	B	"	270							20.0	23.3	33.7	14.1	8.9					14
福原早生	A	12. 9	171							56.1	12.3	28.1	1.8						26
	B	"	269							13.4	46.8	25.3	6.7	7.8					14
森本	A	12.28	53								5.7	28.3		37.7				28.3	22
	B	"	44									6.8	6.8	36.4	25.0	6.8	18.2		22
三和大果	A	12.19	63							4.8	33.3	19.0	9.5	9.5	14.3	9.5			26
	B	"	66									7.6	13.6	33.3	25.8	16.7	3.0		22
白茂木	A	12.28	98								3.1	49.0		36.7	6.1	5.1			22
	B	"	86									3.5	14.0	44.2	17.4	20.9			19

注) A:加温区 B:臨時加温区